様式１（主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	3-(12)-イ	世界最高水準を見据えた拠点空港等の整備	施 策	①那覇空港の更なる機能強化
			施策の小項目名	○空港施設の拡張整備や展開用地の確保、将来のあり方についての調査・研究
主な取組	那覇空港の機能強化等に関する調査・検討等		対応する成果指標	那覇空港の年間旅客数
施策の方向	・新型コロナウイルス感染症の収束を見据えた中長期的な航空需要や新しい生活様式／ニューノーマル（新たな日常）による人の流れ等を勘案し、駐機場や新ターミナル等空港施設の拡張整備や展開用地の確保など、国や関係機関と連携し、那覇空港の将来のあり方について調査・研究に取り組みます。			

1　取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R4	R5	R6
那覇空港は、アフターコロナ等による将来の更なる需要増大見込みによる空港施設・用地の容量の限界が想定されており、沖縄の長期的発展を視野に入れた機能強化等、那覇空港のあり方についての調査・検討を行う。	県	那覇空港のニーズに係るアンケート調査等	経済界等との意見交換を踏まえた那覇空港将来像の検討	
		那覇空港の機能強化等に関する調査・検討の実施状況		
		調査・検討	調査・検討	調査・検討

担当部課【連絡先】	企画部交通政策課　【　098-866-2045　】	関連URL	－

様式１（主な取組）

２　取組の状況（Do）

（1）取組の進捗状況　　（単位：千円）

予算事業名	那覇空港整備促進事業		
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額
県単等	委託	10,857	5,112

予算事業名	-	
R7年度		
主な財源	実施方法	当初予算額
—	—	

令和6年度活動内容

沖縄の長期的発展を視野に入れた空港機能強化等、那覇空港のあり方について、関係機関および国との意見交換を実施した。

令和7年度活動計画

沖縄の長期的発展を視野に入れた空港機能強化等、那覇空港のあり方について、関係機関および国との意見交換を実施する。

活動指標名	那覇空港の機能強化等に関する調査・検討の実施状況		R6年度			進捗状況	活動概要
実績値	R4年度	R5年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		今後の空港の中長期的な整備及び運営のあり方並びに旅客施設の利用者利便性及び施設機能の向上等について、国や那覇空港ビルディング株式会社等関係機関と意見交換を実施した。
	調査・検討	調査・検討	調査・検討	調査・検討	100.0%	順調	

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

国（那覇空港事務所等）や那覇空港ビルディング株式会社、沖縄県文化観光スポーツ部、土木建築部との意見交換を行うことで、今後の空港の中長期的な整備及び運営のあり方並びに旅客施設の利用者利便性及び施設機能の向上等について検討したことから「順調」とした。

（２）これまでの改善案の反映状況

令和6年度の取組改善案	反映状況
○直近の将来人口推計やアフターコロナの状況および空港業務の人手不足の状況を踏まえた将来需要予測、今後の課題を調査し、国や関係機関との意見交換を経て今後の那覇空港の在り方を検討する必要がある。	○直近の将来人口推計やアフターコロナの状況および空港業務の人手不足の状況を踏まえた将来需要予測、今後の課題等を踏まえ、国や関係機関との意見交換を経て今後の那覇空港の在り方を検討した。

様式１（主な取組）

３　取組の検証（Check）	
類型	内容
④ 社会・経済情勢の変化（外部環境の変化）	沖縄の長期的発展を視野に入れた空港機能強化等、那覇空港のあり方についての調査・検討においては、アフターコロナを踏まえた航空需要の回復状況等を注視し、適切に反映する必要がある。

４　取組の改善案（Action）	
類型	内容
⑥ 変化に対応した取組の改善	沖縄の長期的発展を視野に入れた空港機能強化等、那覇空港のあり方についての調査・検討においては、航空需要の回復状況等を注視し、人手不足等の課題を踏まえ、調査・検討を実施する。

様式１（主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	3-(12)-イ	世界最高水準を見据えた拠点空港等の整備	施 策	①那覇空港の更なる機能強化
			施策の小項目名	○空港施設の拡張整備や展開用地の確保、将来のあり方についての調査・研究
主な取組	那覇空港の機能強化に係る整備事業等（国直轄事業）		対応する成果指標	那覇空港の年間旅客数
施策の方向	・新型コロナウイルス感染症の収束を見据えた中長期的な航空需要や新しい生活様式／ニューノーマル（新たな日常）による人の流れ等を勘案し、駐機場や新ターミナル等空港施設の拡張整備や展開用地の確保など、国や関係機関と連携し、那覇空港の将来のあり方について調査・研究に取り組みます。			

1　取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R4	R5	R6
沖縄の地域経済を支える観光需要に対応し離島住民を含む県民活動の要となる那覇空港の利便性向上のため、高架道路の延伸及び駐機場の整備を実施する。	国	駐機場整備・構内道路整備等		
		那覇空港機能強化に係る整備事業の実施状況（予算額等）		
		整備実施	整備実施	整備実施

担当部課【連絡先】	企画部交通政策課　【　098-866-2045　】	関連URL	https://www.ogb.go.jp/kaiken/minato/R061022

様式１（主な取組）

２　取組の状況（Do）

（1）取組の進捗状況　　（単位：千円）

予算事業名	那覇空港国際線ターミナル地域再編事業		
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額
国直轄	直接実施	1,640,000	—

予算事業名	那覇空港国際線ターミナル地域再編事業	
R7年度		
主な財源	実施方法	当初予算額
国直轄	直接実施	

令和6年度活動内容

那覇空港の利便性向上のため、高架道路の延伸及び駐機場の整備を実施した。

令和7年度活動計画

那覇空港の利便性向上のため、高架道路の延伸及び駐機場の整備を実施する。

活動指標名	那覇空港機能強化に係る整備事業の実施状況（予算額等）		R6年度			進捗状況	活動概要
実績値	R4年度	R5年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		那覇空港の利便性向上のため、高架道路の延伸及び駐機場の整備を実施した。
	整備実施	整備実施	整備実施	整備実施	100.0%	順調	

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

高架道路の延伸及び駐機場の整備については、令和４年度より整備を進めており、高架道路については一部供与開始されるなど進展がみられることから、進捗状況は「順調」とした。

（２）これまでの改善案の反映状況

令和6年度の取組改善案	反映状況
○　国が策定する「那覇空港ターミナル地域整備基本計画」について県としての考えについて検討を引き続き行い、基本計画の見直し等について、必要に応じて、国と協議を行っていく。	○那覇空港の機能拡張や新たな課題について、国や関係機関と意見交換を行うなど、ターミナル施設のサービス向上及び那覇空港の機能強化に向けた取り組みを推進した。

様式１（主な取組）

３　取組の検証（Check）	
類型	内容
④ 社会・経済情勢の変化（外部環境の変化）	那覇空港のターミナル等については、国が策定する「那覇空港ターミナル地域整備基本計画」に基づき事業が展開されていくこととなるが、基本計画の見直し等については、適宜、国と協議を行う必要がある。

４　取組の改善案（Action）	
類型	内容
⑥ 変化に対応した取組の改善	国が策定する「那覇空港ターミナル地域整備基本計画」について県としての考えについて検討を引き続き行い、基本計画の見直し等について、必要に応じて、国と協議を行っていく。

様式１（主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	3-(12)-イ	世界最高水準を見据えた拠点空港等の整備	施　策	①那覇空港の更なる機能強化
			施策の小項目名	○空港利用者の利便性向上
主な取組	利便性向上に係る施設整備		対応する成果指標	那覇空港の年間旅客数
施策の方向	・空港利用者の利便性向上のため、商業施設等の拡充や、先端技術の活用による搭乗手続やCIQの迅速化など、多様なニーズに対応し、ストレスのない空港に向けた機能整備を促進します。			

1　取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R4	R5	R6
沖縄の地域経済を支える観光需要に対応し離島住民を含む県民活動の要となる那覇空港の利便性向上のため、空港施設・設備等の整備を実施する。	国,那覇空港ビルディング(株)	充電・Wi-Fi設備等拡充整備、スマートレーン等設備の導入		
		利便性向上に係る空港施設・設備等整備状況		
		整備実施	整備実施	整備実施

担当部課【連絡先】	企画部交通政策課　【　098-866-2045　】	関連URL	―

様式１（主な取組）

２　取組の状況（Do）

（1）取組の進捗状況　　（単位：千円）

予算事業名	物価高騰対策重点支援交付金		
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額
各省計上	補助	―	―

予算事業名	空港における旅客手続き等環境整備支援事業	
R7年度		
主な財源	実施方法	当初予算額
各省計上	補助	

令和6年度活動内容

空港利用者サービスを提供するため、先端技術等の活用等により、空港内の導線を一気通貫で高度化することにより、手続きの迅速化を図った。

令和7年度活動計画

空港利用者サービスを提供するため、先端技術等の活用等により、空港内の導線を一気通貫で高度化することにより、手続きの迅速化を図る。

活動指標名	利便性向上に係る空港施設・設備等整備状況		R6年度			進捗状況	活動概要
実績値	R4年度	R5年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		ＮＡＢＣＯ、グランドハンドリング事業者において、那覇空港の利便性向上のため、国補助を活用し、公共交通利用案内サイネージやAI監視システムの導入に向けた監視カメラ、省人化に資する先端機器等を導入した。
	整備実施	整備実施	整備実施	整備実施	100.0%	順調	

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

ＮＡＢＣＯ、県、国等の関係機関において、意見交換等を実施しながら、那覇空港の更なる利便性向上のため、公共交通利用案内サイネージの充実化やAI監視システムの導入に向けた監視カメラ増設等の機器整備を実施した。

（２）これまでの改善案の反映状況

令和6年度の取組改善案	反映状況
ＮＡＢＣＯ、県、国等の関係機関において、意見交換等を実施しながら、那覇空港の更なる利便性向上のため、公共交通利用案内サイネージの充実化やAI監視システムの導入検討等を行う。	ＮＡＢＣＯ、県、国等の関係機関において、意見交換等を実施しながら、那覇空港の更なる利便性向上のため、公共交通利用案内サイネージの充実化やAI監視システムの導入に向けた監視カメラ増設等の機器整備を実施した。

様式１（主な取組）

３　取組の検証（Check）	
類型	内容
② 他の実施主体の状況（内部要因）	ＮＡＢＣＯ、県、国等の関係機関において意見交換等を実施し、航空需要の回復状況等や人手不足等の課題を踏まえつつ、那覇空港の利便性向上のため、空港施設・設備等の整備を行う必要がある。

４　取組の改善案（Action）	
類型	内容
② 連携の強化・改善	ＮＡＢＣＯ、県、国等の関係機関において意見交換等を実施し、航空需要の回復状況等や人手不足等の課題を踏まえた那覇空港の利便性向上のため、空港施設・設備等の整備を検討する。

様式１（主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	3-(12)-イ	世界最高水準を見据えた拠点空港等の整備	施　策	①那覇空港の更なる機能強化
			施策の小項目名	○交通アクセス強化に向けた取組
主な取組	那覇空港立体駐車場の拡張整備		対応する成果指標	那覇空港の年間旅客数
施策の方向	・駐車場の増築整備や空港から鉄軌道を含むその他公共交通機関等をスムーズに利用できる環境や、MaaS等による交通システムの整備を促進します。			

1　取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R4	R5	R6
那覇空港の航空需要の回復に伴う、駐車場の混雑緩和対策として、那覇空港南側立体駐車場の拡張整備を実施する。	那覇空港ビルディング（株）	設計計画及び各関係機関調整		建築確認申請等行政手続き
		那覇空港南側立体駐車場の拡張整備進捗率		
		5%	10%	15%

担当部課【連絡先】	企画部交通政策課　【　098-866-2045　】	関連URL	―

様式１（主な取組）

２　取組の状況（Do）

（1）取組の進捗状況　　（単位：千円）

予算事業名	那覇空港新南側立体駐車場整備		
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額
各省計上	補助	—	—

予算事業名	那覇空港新南側立体駐車場整備	
R7年度		
主な財源	実施方法	当初予算額
各省計上	補助	

令和6年度活動内容

令和７年度着工に向けた関係機関との最終調整の実施。

令和7年度活動計画

令和７年度中に着工し、那覇空港南側立体駐車場の拡張整備を推進する。

活動指標名	那覇空港南側立体駐車場の拡張整備進捗率		R6年度			進捗状況	活動概要
実績値	R4年度	R5年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		那覇空港チェックインロビー側における乗降場のWデッキ延長工事が令和７年度中に終了し、その後駐車場拡張の工事が行われることから、関係機関との最終調整を実施した。
	0%	0%	0%	15%	0.0%	やや遅れ	

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

昨年度に着工できなかったことから「やや遅れ」と評価するが、着工に向けた各種調整を実施し、令和７年度中には入札・着工の目途が立っていることから那覇空港南側立体駐車場の拡張整備が推進される見込み。

（２）これまでの改善案の反映状況

令和6年度の取組改善案	反映状況
○令和６年度に着工予定のため、引き続き、工期や整備計画について情報収集に努める。	国が直轄事業として進めている国内線ターミナルビル前面の高架道路（Wデッキ延長）の延長工事が遅れたことにより、その後に予定していた那覇空港南側立体駐車場の拡張整備に係る着工が遅れたが、令和７年度中に着工できる目途が立っている。引き続き、工期や整備計画について情報収集に努める。

様式１（主な取組）

３　取組の検証（Check）	
類型	内容
② 他の実施主体の状況（内部要因）	那覇空港の航空需要の回復に伴う、空港駐車場の混雑緩和対策推進の観点から、今後も南側立体駐車場の拡張整備の進捗状況等について、関係機関と連携して情報収集を図る必要がある。

４　取組の改善案（Action）	
類型	内容
③ 他地域等事例を参考とした改善	那覇空港の航空需要の回復に伴う、空港駐車場の混雑緩和対策推進の観点から、今後も南側立体駐車場の拡張整備の整備計画や工期等について、関係機関と連携して情報収集に努める。

様式１（主な取組）

「主な取組」検証票

施策展開	3-(12)-イ	世界最高水準を見据えた拠点空港等の整備	施　策	③空港における高度な危機管理体制の構築
			施策の小項目名	○空港における危機管理体制の高度化に向けた取組
主な取組	那覇空港における保安検査機器等の導入促進		対応する成果指標	空港における行動計画に即した訓練、研修実施数
施策の方向	・新型感染症の侵入・感染拡大防止のための水際対策を含め、国際空港として検疫機能の強化を図るとともに、各種のセキュリティ対策の強化、高度な危機管理体制の構築を図ります。			

1　取組の概要（Plan）

主な取組（アクティビティ）	実施主体	年度別計画		
		活動指標（アウトプット）		
		R4	R5	R6
那覇空港における高度な危機管理体制の構築のため、ボディースキャナー等高度な航空保安設備の導入検討を行う。	国,那覇空港ビルディング(株)	ボディスキャナー等高度な航空保安設備導入		
		高度な保安検査機器等の導入状況		
		導入検討	導入検討	導入検討

担当部課【連絡先】	企画部交通政策課　【　098-866-2045　】	関連URL	―

様式１（主な取組）

２　取組の状況（Do）

（1）取組の進捗状況　　（単位：千円）

予算事業名	物価高騰対策重点支援交付金		
主な財源	実施方法	R5年度 決算額	R6年度 決算見込額
各省計上	補助	—	—

予算事業名	空港における旅客手続き等環境整備支援事業	
R7年度		
主な財源	実施方法	当初予算額
各省計上	補助	

令和6年度活動内容

空港利用者サービスを提供するため、先端技術等の活用等により、空港内の導線を一気通貫で高度化することにより、手続きの迅速化を図った。

令和7年度活動計画

空港利用者サービスを提供するため、先端技術等の活用等により、空港内の導線を一気通貫で高度化することにより、手続きの迅速化を図る。

活動指標名	高度な保安検査機器等の導入状況		R6年度			進捗状況	活動概要
実績値	R4年度	R5年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		NABCO及びグランドハンドリング事業者において、那覇空港の利便性向上のため、国の補助を活用し、スマートレーンやAI監視システムを導入した。
	導入検討	導入検討	導入検討	導入検討	100.0%	順調	

進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

空港の利便性向上や危機管理体制の構築のため、令和６年度はスマートレーンやAI監視システムの導入に向けた監視カメラが整備され、航空保安設備の充実化に寄与したことから進捗状況は「順調」と判断した。

（２）これまでの改善案の反映状況

令和6年度の取組改善案	反映状況
○NABCO、県、国等の関係機関において、意見交換等を実施しながら、那覇空港における高度な危機管理体制の構築のため、ボディースキャナー等高度な航空保安設備の導入を検討していく。	○NABCO、県、国等の関係機関において意見交換等を行う中で必要性が確認された高度な保安検査機器スマートレーンやAI監視システムの導入に向けた監視カメラが整備されたことで、危機管理体制の水準が上昇した。

様式１（主な取組）

３　取組の検証（Check）	
類型	内容
② 他の実施主体の状況（内部要因）	那覇空港における高度な危機管理体制の構築にむけた航空保安設備の導入にあたっては、航空需要の回復状況等や人手不足等の課題を踏まえつつ、導入設備について検討が必要となる。

４　取組の改善案（Action）	
類型	内容
② 連携の強化・改善	高度な航空保安設備の導入をNABCO、県、国等の関係機関において、意見交換等を実施しながら、航空需要の回復状況等や人手不足等の課題を踏まえ、検討していく。